

令和5年度 家庭科 第3学年 年間指導計画・評価計画

目標		<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の心身の発達について理解する。 ・幼児の生活習慣について理解するし、適した触れ合い方を考えられる。 ・幼児に適したおもちゃの制作ができる。 ・幼児に適した食事、間食の調理ができる。 ・高齢者など地域の人々との協働、高齢者との関わり方を知ることができる。 ・商品の選択と購入について理解する。 ・環境に配慮した消費生活を実践できる。 						
学期	月	単元	時	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価資料
1学期	4	2 幼児の生活と家族	3	○幼児期への関心をもつ。 ○幼児の身体発育について、発達 の方向性や順序性とともに、個人 差があることを理解する。 ○幼児の言語・認知・情緒・社会性 等の発達について理解する。 ○子どもが育つ環境としての家族や 周囲のおとなの役割について理解 する。 ○自分の実践的・体験的な活動を 通して、幼児にとっての遊びの 意義を理解する。 ○幼児にとって遊びは生活そのもの であり、十分な遊びを経験できる 環境が重要であることを理解す る。	○幼児の身体発育の特徴について 理解している。 ○幼児の心の発達の特徴について 理解している。 ○子どもが育つ環境としての家族の 役割について理解している。 ○幼児にとっての遊びの意義につ いて理解している。	○幼児との関わり方について問題 を見いだして課題を設定している。 ○幼児との関わり方について解決策 を構想している。 ○幼児との関わり方について解決策 を構想し、考察したことを論理的に 表現している。	○幼児との関わり方について、課題 の解決に主体的に取り組もうと している。 ○幼児との関わり方について、課題 解決に向けた一連の活動をふり 返って改善しようとしている。 ○よりよい生活のために、幼児との 関わり方について、生活を工夫 し創造し、実践しようとしてい る。	ワークシート 提出物 授業参観 定期考査
				5	<実習> おもちゃを作ってみよう ○幼児の生活習慣の習得について考 えよう 基本的な生活習慣の習得 社会的な生活習慣の習得 生活習慣の習得を支える家族 ○幼児の生活と遊びを知ろう 幼児の1日 幼児の生活と食事 幼児の生活と遊び 遊び方の変化と遊びで育つ力 遊びを豊かにする物 幼児の遊び場所と安全 ○幼児のおやつ（調理実習）	○幼児の生活に役立つものを計画を 立てて製作することができる。 ○幼児の遊びや幼児の発達と家族と のかかわりなどについて、観 点に基づいて観察し、整理し発表す ることができる。 ○幼児の成長に適した遊びや道具の 観察をまとめて発表することがで きる。 ○幼児のおやつを考え順序良く、 効率的に調理できる。	○幼児の心身の発達に応じたおも ちゃや遊び方について考え、工夫 している。 ○幼児の成長に適した遊びを考え 工夫している。	○幼児の発達段階に応じた簡単な おもちゃの製作を通して、幼児の 遊びに関心をもっている。 ○幼児の生活習慣がどのように身に ついていくのか考えようとしてい る。 ○幼児の生活習慣の習得を支える 家族の役割を考えようとしてい る。 ○幼児の1日の生活を振り返り、 幼児にとっての遊びの意義につ いて考えようとしている。 ○幼児のいろいろな遊びを観察し、 遊びで育つ力について考えよう としている。 ○幼児の遊びを豊かにする遊び道具 と、遊ぶ環境について考えよう としている。 ○幼児の体の特徴を理解し適した おやつを考えようとしている。
	6		5	○幼児と触れ合おう <保育体験> ○幼児との関わり方についてまとめ よう。	○交流したレポートをまとめて発表 することができる。	○幼児との遊びを通して幼児の発達 に応じた関わり方を工夫してい る。 ○幼児の心身の発達に応じた関わり 方について、観察したことを生か して自分なりに考え工夫してい る。 ○幼児との触れ合い体験を通し て学んだ幼児の特徴をまとめよ うと工夫している。	○幼児と触れ合う活動を通して、 幼児に関心を持ち、安全に配慮し ながら積極的に関わろうとしてい る。	ワークシート 提出物 授業参観 定期考査
				7	○家庭生活は、地域との相互のかか わりで成り立っていることを理解 する。 ○地域で多様な人びとが暮らせる ための工夫を理解する。 ○地域で活動する高齢者や、見守り が必要な高齢者などさまざまな 高齢者がいることを理解する。 ○地域で活動する高齢者や見守り が必要な高齢者とのかかわりを考 える。	○家庭生活は地域との相互の関わり で成り立っていることを理解して いる。 ○高齢者など地域の人びとと協働 する必要があることについて理解 している。 ○介護など高齢者との関わり方 について理解している。	○地域の人びとと関わり、協働する 方法について問題を見いだして 課題を設定している。 ○高齢者と関わる方法について問題 を見いだして課題を設定し、解決 策を構想している。 ○高齢者と関わる方法について実践 を評価・改善し、考察したことを 論理的に表現している。	○家族や地域の人びとと協働し、 よりよい生活の実現に向けて、 家族・家庭や地域との関わり について、課題の解決に主体的 に取り組もうとしている。
	2学期		11	2 家庭生 活と地 域の か わ り	1	○誰もが尊重される家庭・地域の 生活をめざして、課題をみつけ、 実践的に取り組む。		○社会や環境に配慮した家庭・ 保育・地域などの生活について 問題を見いだして課題を設定し ている。 ○社会や環境に配慮した生活につ いて考え、工夫している。
12		3 持 続 可 能 な 家 庭 生 活				2		
3学期		1	c 消費 生活	2	○即時払い、前払い、後払いの特徴 を理解し、利点と問題点を理解す る。 ○生活情報の収集や活用のかたを 理解し、目的に合った商品を選ぶ ことができる。	○物資・サービスの選択に必要な 情報の収集・整理が適切にでき る。	○物資・サービスの購入について、 解決策を構想し、実践を評価・ 改善し、考察したことを論理的に 表現するなどしている。	
	2				○消費者被害の現状や背景について 理解し、予防の方法がわかる。 ○消費者を支えるしくみについて 理解できる。 ○消費者の権利と責任について理解 し、自立した消費者をめざす。	○消費者被害の背景とその対応につ いて理解している。 ○消費者被害の背景とその対応につ いて理解している。 ○消費者の基本的な権利と責任につ いて理解している。	○自立した消費者としての消費行動 について問題を見いだして課題を 設定している。 ○自立した消費者としての消費行動 について、解決策を構想し、実践 を評価・改善し、考察したことを 論理的に表現するなどしている。	○消費者被害の対応について、課題 の解決に主体的に取り組む、生活 を工夫し創造し、実践しよう としている。 ○よりよい生活の実現に向けて、 消費者の権利と責任について、 課題の解決に主体的に取り組ん だり、振り返って改善したりして、 生活を工夫し創造し、実践しよ うとしている。
	3	○幼児の身体発育の特徴について 理解している。 ○幼児の心の発達の特徴について 理解している。 ○子どもが育つ環境としての家族の 役割について理解している。 ○幼児にとっての遊びの意義につ いて理解している。		○自分や家族の消費生活が環境や 社会に及ぼす影響について理解 している。	○自立した消費者としての消費行動 について、解決策を構想し、実践 を評価・改善し、考察したことを 論理的に表現するなどしている。	○よりよい生活の実現に向けて、 社会や環境について、課題の解決 に主体的に取り組んだり、振り 返って改善したりして、生活を 工夫し創造し、実践しようとして いる。	ワークシート 提出物 授業参観 定期考査	
総時数			17.5					